

あだち区のNPO情報紙

A-Partners

第14号

知る 伝える つながる

編集・発行 平成27年9月16日 足立区NPO活動支援センター
〒123-0851 足立区梅田7-13-1 (梅田図書館1階) TEL.03-3840-2331 Email npo-sc@adachi.ne.jp 担当所管: 足立区 区民参画推進課区民参画支援係 TEL.03-3880-5020

あなたと私の あだち防災 プロジェクト



Book Link



7月の終わり、東京未来大学の図書館では「ビブリオバトル」という熱い戦いが繰り広げられていました。

「ビブリオバトル」とは、本の紹介コミュニケーションゲームのことを言う。発表者が一人ずつ5分間で好きな本を紹介し、発表後に2分程度のディスカッションを行う。最後に「どの本が一番読みたくなったか?」を投票、最多票を集めたものを「チャンプ本」とするものだ。



代表の稲田さんは幼い頃から本が好きで、高校の時から同級生と読書会を行っていたらしい。しかしそのうちに多世代の方々とともに読書会を行うて、より多くの本と触れ合いたいと思うようになる。そして大学入学後、新しくできた友人や、活動に賛同してくれた学長も誘ってBook Linkを立ち上げることにした。

稲田さんは「ビブリオバトル」は場所を作るツール。参加者の皆さんがそこで気になった本を手にとって何かワクワクするような気持ちになつたり、実際に行動してみたりしてくれたい」と語る。趣味の読書会から、本の楽しさを発信していく



■団体情報

Book Link

設立: 2015年5月

主な活動内容: 知的書評合戦ビブリオバトルなどのイベントを通して、好きな本を共有したり、人と本、人と人を繋げるきっかけをつくります。

TEL: 070-6570-4363

E-mail: booklink21@gmail.com



代表: 稲田 知明さん

会へと変わっていったようだ。Book Linkが開催するビブリオバトルは一般の方も参加可能で小説、漫画、ビジネス書などジャンルを問わず紹介できる。イベントの休憩時間には発表者が紹介した漫画について学長と学生たちが語り合う姿も見られ、アットホームな雰囲気を感じられた。

読書の秋、ビブリオバトルで様々な本と出合ってみてはいかがだろうか。
(染谷江里・関房江)

A-Partnersの設置場所

■主な設置場所 足立区内の図書館、住区センター、地域学習センター、生涯学習センターなどの各種行政施設の他、公社ニュースとときめき編集室にも設置しています。

■設置協力店

- あおい整骨院 (梅田2丁目)
- アリオ西新井 (西新井栄町)
- アロマサロン Regalo (千住仲町)
- イートヨーカドー竹の塚店 (竹の塚5丁目)
- ASP-スポーツジム (中央本町2丁目)
- 英語教室Cie Club (島根3丁目)
- エスキモーカフェ (栗原2丁目)
- KASKIKOT インド・ネパール料理店 (東和2丁目)
- 家庭料理の店 夢 (西綾瀬2丁目)
- Cafe Soeur (西新井栄町3丁目)
- カラオケルーム花絵 (千住旭町)
- 喫茶マロニエ (西綾瀬2丁目)
- 喫茶ふる〜と (梅島1丁目)
- SATHI インド・ネパール料理店 (梅田2丁目)
- ザ・プライス千住店 (千住3丁目)
- ザ・プライス西新井店 (興野1丁目)

- サミット保木間店 (保木間1丁目)
- サミット五反野店 (中央本町2丁目)
- 上海亭 (足立4丁目)
- 神明 あおい整骨院 (神明1丁目)
- たじま整骨院 (西新井1丁目)
- 中華料理 一品居 (梅島3丁目)
- ドラゴンゲート (千住2丁目)
- ピークガーデン コミュニティスペース (谷中2丁目)
- ふれあい通り整骨院 (西綾瀬3丁目)
- ヘアーサロン チェリーブラスサム (千住1丁目)
- ヘアーサロン・チャタニ (東和2丁目)
- まごころ居酒屋 Tampopo (千住東1丁目)
- 山形色彩 味香和 (竹の塚1丁目)
- 優食ダイニング ジョーイング (西新井本町5丁目)
- 楽らく整骨院 (保木間2丁目)
- 理容 ヤマザキ (西新井本町5丁目)
- 和だいにんぐ ぶ〜の (中央本町2丁目)

■配布員 ●ハートフルビューティーたまる (田丸 春男)

■配布場所を募集しています!

A-Partnersを店舗や施設に置いてみませんか? 本紙・送料とも無料にてお送りいたします。詳しくは、足立区NPO活動支援センター (電話03-3840-2331) までお問い合わせください。

■お店紹介コーナー



上海亭

住所: 足立区足立 4-28-6
電話: 03-5681-3038



和だいにんぐ ぶ〜の

住所: 足立区中央本町 2-24-18 2階
電話: 03-6316-8590



喫茶マロニエ

住所: 足立区西綾瀬2-23-12
電話: 03-3848-1458



家庭料理の店 夢

住所: 足立区西綾瀬2-23-8
電話: 03-3840-7282

A-Partnersは区民が発信している情報紙です。

編集部: 篠崎 廣志、白男川 和典、菅井 智子、関 房江、秋本 とし子
増元 忍、染谷 江里、山岸 真里、小田嶋 詠子、関口 佳隆、笠井 恵子

感想をお寄せください♡ 区民レポーターも募集中です

〒123-0851 足立区梅田7-13-1 (梅田図書館1階)
足立区NPO活動支援センター
Tel: 03-3840-2331
Eメール: npo-sc@adachi.ne.jp

あなたと私のあだち防災プロジェクト

代表：鈴木圭子さんに聞く



足立区生活福祉会代表を兼任する鈴木さんは、今年3月に他のNPO7団体と共に防災運動会を開いた。この時、何度も何度も体験し練習しておくことがイザという時にとても役に立つと実感し、防災に特化した新たな団体「あなたと私のあだち防災プロジェクト」を5月に創立させた。当面は3年間続けることを目標にしている。1年目は研修会、親子向け体験イベント、防災運

動会の開催と、町域レベルの詳しい防災マップ作りが主柱だ。着物のリメイク・販売で東日本大震災の被災地支援にも取り組んでいる。防災運動会では生活空間にある物を使いどうやって救助したり避難生活を快適にするか等を、競技形式で楽しみながら防災技術を身につけていく。障がい者も参加することで、日頃健常者が見落としがちながが見えてくるだろう。災害時は、それぞれの協力無しには生き残れない。アレルギー対応

だ。今後は会場提供、実践力として生徒たちの参加を各学級に呼びかけていくそう。世代を超えて参加できるといってもこの運動会の特色。高齢者から障がい者、乳幼児のいる家庭等様々な孤立を防ぎながら、有事の行動に対する意識を学ぶことができる。「地域でボランティアされる方が増えていけば、孤立を防ぎ、近所付き合いが深まっ



防災運動会の様子



あなたと私のあだち防災プロジェクト

特集

■団体情報
あなたと私のあだち防災プロジェクト
設立：2015年5月
主な活動内容：防災に関する学習や体験、防災運動会開催、防災マップ作成、被災地支援など
足立区梅田5-28-14
TEL：090-4944-3984
FAX：03-5888-7367
E-mail：suzuki@banbihoikuen.com

体験してみよう！



小林さんの勤める保育園

若者の視点から今プロジェクトの中心を占める役割を担うのが、保育士の小林圭悟さん。小林さんが防災に関心を持ってきたのは東日本大震災。それまでは女性が多い保育現場での自分の立ち位置に悩みも感じていたが、子どもを守る立場として何をしなければいいのかという課題に改めて直面した時、ここですべきことが自ずと見えてきたという。防災に関して、漠然とではなく具体的に行動に移すことができるように、防災士の資格を取得。そこで得た知識を園の防災意識向上に役立て、今プロジェクトでも積極的に発信、地域との連携に務めている。

例えば備蓄品の見直しだ。避難食による二次被害を知り、園では誰もが安心して食糧を確保できるアレルギー除去食品の備蓄を始めた。また一度に

子どもを守る、地域を守る、そのためには自分自身がケガから身を守る。それが責務だとも付け加えた。9月の研修会では講師として、11月の防災運動会では柔軟な発想と行動力でプロジェクトをまとめていく。

(山岸真里)

防災プロジェクト講師

保育士・防災士 小林圭悟さん



防災運動会

【日時】11月14日(土)10～12時
【場所】中央本町地域学習センター 体育館
【申込】参加者のお名前と連絡先をご連絡ください
TEL：090-4944-3984
FAX：03-5888-7367
E-mail：suzuki@banbihoikuen.com

防災プロジェクト参加団体からのメッセージ

助け合いのまちづくり・自立援助 足立たすけあいワーカーズつみき 代表 小林 眞澄さん 震災時に実感した大きな不安を少しでも安心に変えるには？危機感を持ちつつ個人・事業所として出来ることを再発見し実行していきたい。人との関わりを大切に地域で活動している方々と共にたすけあえる地域のつながりを作りたいと思います。	歌声喫茶でお年寄りをもっと元気に あだち団塊ネットサエラ 代表 小林 恭眞さん 防災というキーワードで足立区内の各種支援団体とネットワークを作り、異世代との交流を図り連携する事で、地域防災に強い街の絆づくりを目指したい。	特別支援学校卒業後の交流の場 あだち日曜教室を育てる会 代表 吉田 ふみさん あだち日曜教室は知的障がいをもつ青年達の活動の場です。防災プロジェクトに参加させていただくことで、障がいをもつ人の不便さを理解してもらだけでなく、自分で困っている事をきちんと知らせる事の大切さをそれぞれに感じてもらいたいと考えています。	障がい者と健常者が支えあふ地域づくり 子どもを地域でサポートする会 キラリン 副代表 高梨 修さん 日頃から、災害時の心構えや備えを整えておく必要性を感じていました。災害時に、障がいがあるがゆえに、さらなる被害を受けてしまわなければならない様にならないように。まずは、体験し、行動する大切さを知っていただければと思います。	高次脳機能障がい者の支援 足立さくら会 代表 瀧脇 美佐子さん 災害が起きたとき、その地域の全員が被災者となる。その時、どのように協力し合うことができるのか、減災のためにどんな準備が必要なのかを様々な立場の人が集まっている「防災プロジェクト」に関わることで、お互いに学び、知識を活かしていけると良いと思っている。	視覚障がい者をサポート アイ・サポート 代表 三谷 求さん いつ起こるかわからない災害。被災するときには障がいの有無に関わらない。災害時における地域での助け合いは、普段からの交流・助け合いがあって出来ること。他の団体との交流を深めつつ、防災への意識を高めていきたいと思う。	地域に暮らす人々の交流の場づくり グランファミリア 代表 米重 哲彦さん 私達は、4年前の東日本大震災を目の当たりにし、自分も含めいつ大きな災害が発生するかわからない中で、互いに助け合うことの大切さを学び、その活動を広めることが必要との認識に立ち参加しております。	地域の活性化のための企画・運営 足立生き生き会 副代表 小田部 秀子さん 地域のイベントの企画及び運営に参画し、皆で成功した感動を得ることが出来ました。今後も子どもや高齢者の見守り活動を通して地域の絆をより深め、楽しく笑顔で活動したいと考えています。
--	--	---	---	--	--	--	---